

# みんなのLIFE日和



長谷川久子さんの  
LIFEをご紹介

このコーナーでは、その人らしいLIFEのエピソードをご紹介します。  
今回は、持田寮のプラチナ世代、長谷川久子さんのお話です。  
周囲との関係において、自身に良くない出来事が起こるのではないかと不安が大きく、どうしても部屋にこもりがちになる久子さん。  
しかし、関係性ができて安心できると、たくさんお話ししていただき、とても素敵な笑顔も見せてくださいます。  
先日は、こころ置きない職員と2人で外食にお出掛けしました。  
「グラタンを食べたい」とのことで市内の飲食店へ。ところが、ドリアはあっても、グラタンを出してくださるお店がなかなか見つからず...  
それでも、「ドリアじゃいけん。グラタンを食べたことがないけん、グラタンを食べたい」とのことで、グラタンを探して市内をさまようことに。職員の粘り強さもあって、やっと3軒目でグラタンに巡り会い、ご満悦でした。  
お出掛けの最後には、職員へ「あんたも一日、私の子守だったね」と声を掛け、屈託のない笑顔を見せてくださいました。



## 理念の更新 ~LIFEと今日に幸せを~

「あなただけの生き方を支援し続けます。」  
私たちはこの言葉を大切にしながら、活動を続けてきました。  
その活動の中で、私たちは誰を笑顔にしようと存在しているのか。  
支援を続けた先に、どのような未来を目指そうとしているのか。  
今一度、見つめ直し、これから歩む道を照らす光を灯すことといたしました。  
この度、当法人は理念を更新し、より多くのみなさんの幸せに寄与していきたいとの想いを新たにしています。  
あわせて、本誌につきましても、新たな理念の実現に向けた取り組みや、関わるみなさんの「その人らしさ」を気軽にお伝えするものへとリニューアルいたします。  
新名称「みんなのLIFE日和」には、一人ひとりのその人らしい毎日と、その中にある小さな幸せを大切にしたい、という想いを込めました。

そして、その小さな積み重ねが、一人ひとりの納得のいく暮らしや人生へとつながって行くことを願っています。  
本誌が、利用者みなさん、ご家族、職員、そして地域の方々など、私たちが関わるすべての人にとっての「その人らしさ」を改めて大切にしようきっかけとなり、あたたかなつながりを後押しするものとなるならば、この上ない幸せです。  
私たち千鳥福祉会の取り組みは、まだまだ発展途上ではありますが、夢は大きく。  
これからも、あなたと共に歩む私たちの活動を、温かく見守っていただけると幸いです。

千鳥福祉会 理事長 江指 裕嗣

### Recruit 求人・採用情報

当法人では、新卒求人他、私たちと一緒に働いて下さる仲間を募集しています。  
求人情報は、当法人ホームページに掲載しております。右記の2次元コードから、ホームページをご確認ください。



### 苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和7年12月~令和8年3月)

下記内容にて、申し出を受け、解決に向け、取り組み話し合いをしました。

#### ひまわりご利用者より

ひまわりの公用車が古すぎて、雪の日の訪問ができない状況になっている。訪問のキャンセルの不安や相談員及び同乗した際の自身の身の安全性について不安を感じる。今後の業務が円滑に行われるように新車への更新等、対策を検討し、報告して欲しい。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付けください。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談いただくこともできます。

#### 千鳥福祉会苦情解決第三者委員

- 京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL 0852-32-6239
- 武子 愛 氏 (島根大学人間科学部 講師) TEL 0852-32-9053
- 島根県施設運営適正化委員会 TEL 0852-32-5913
- 松江市障がい者福祉課 TEL 0852-55-5304

### 利用者みなさんの「声」受け付け報告 (令和7年12月~令和8年3月)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思えます。

	利用者のみなさまより	ご家族のみなさまより (世話人を含む)
持田寮	46	4
ういんぐ	67	7
フレンド	21	0
ばすてる	4	8
ばすてるびいす	5	8
つばきの里	26	3
ケアセンター大空	13	4
合計	182	34

#### 編集/情報発信委員会

江指 裕嗣 / 後藤 ふうこ / 片寄 みなみ / 高本 舞折 / 三原 恵美 / 津田 真治 / 松崎 純子 / 楠尾 佳代

#### 法人のホームページ・SNS公式アカウントはこちらから

私たちの活動をより身近に感じていただけるよう、法人からのおしらせや、事業所の日々の様子などを発信しております。ぜひご確認ください！



### 千鳥福祉会 新理念

#### ミッション

みんなで支え合って、あらゆる人のLIFEと今日に幸せを

#### ビジョン

関わる人みんなが幸せになる、ケアから始まる成長し続けるコミュニティ

#### コーポレートメッセージ

あなただけの生き方を支援し続けます

#### バリュー

- 1.感謝と思いやり ~互いを思いやるやさしさのつながり~
- 2.笑顔があふれる場に ~笑顔がケアを育てる~
- 3.そのひとらしさの尊重 ~あなただけのLIFEをともにデザインする~
- 4.チャレンジと成長 ~変化を恐れず、挑戦を楽しむ~
- 5.ともに支え、ともに育つ ~支え合う、やる気に満ちたやさしいチーム~
- 6.地域と共に歩む ~暮らしとケアがつながるコミュニティへ~

#### 社会福祉法人 千鳥福祉会

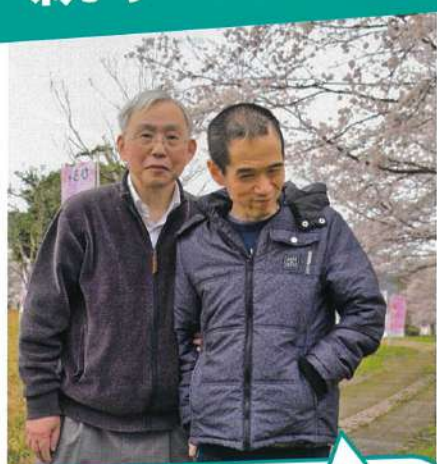
〒690-0814 松江市東持田町1415  
TEL:0852-24-8821  
(代)FAX:0852-24-8825

- ・障がい者支援施設 持田寮
- ・多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
- ・ワークセンターフレンド
- ・共同生活援助事業所 つばきの里
- ・居宅介護等事業所 千鳥福祉会 ケアセンター大空
- ・相談支援事業所 ひまわり
- ・放課後等デイサービス ばすてるびいす

# 笑顔咲く!! Spring memories filled with smiles! 春の思い出

持田寮

## 親子でお花見



桜を見ながら安来へ!

持田寮では4月に恒例のお花見遠足へ。今回はご家族にも参加いただき、2班に分かれて実施しました。

行き先は、安来節演芸館。満開の桜を眺めながらのドライブを楽しみ、館内では安来節を鑑賞。公演中には利用者の方が舞台上がり、踊りに参加される場面もあり、会場は笑顔と拍手に包まれました。



公演後はランチに舌鼓。ご家族の方々と利用者の皆さん、職員と一緒に食事を囲み、和やかな時間が流れます。なかなか会えないご家族と過ごされる利用者さんは、表情もいつもとは少し違う印象で、楽しくも貴重なひとときとなりました。帰る前には、お土産選びも楽しみの一つ。時間をかけ、思い思いに好きな物を選ばれました。今年も思い出に残る、素敵な花見遠足ができました。(持田寮・後藤)

フレンド

## 香川に1泊旅行へ!

うどんの旅へGO!!



クリーニング作業は毎日忙しいですが、旅行中に感じた楽しい気持ちを大切にしながら、これからも無理なくマイペースに働いていってほしいと思います。(ワークセンターフレンド・高本)



7年度旅行計画の最終班が、3月5~6日に香川県へ、1泊旅行に行ってきました。

目玉のひとつはうどん打ち体験。うどんができるまでの工程を学び、実際に自分たちが打ったうどんを食べられます。いつもより美味しい!と満面の笑み。知らない場所へ行き新しい経験ができ、いい気分転換にもなったのではないのでしょうか。

ばすてるびいす

## 祝・卒業



卒業おめでとう!!

ばすてるびいすにて、3月に卒業生を送る会を行いました。

在校生は少し前から飾り作りやプログラム案など、コツコツ準備を進めていました。当日の会場準備もみんなで協力し、想いを込めて飾りつけ。

会では、みんなでダンスやジェスチャーゲーム等で楽しんだ他、在校生からプレゼントを贈呈。そして卒業生からは、社会人になる決意や在校生へのメッセージが述べられました。終始和やかな雰囲気、別れの涙よりも、みんなの笑顔が溢れる素敵な時間でした。

今年は3名の方が高等部を卒業し、新たな一歩を踏み出しました。それぞれが新天地で活躍してくれることを、心より願っています。(ばすてる・松崎)



L.C.C.ういんぐ

## 春の音楽会



ういんぐでは3月30日に「春の音楽会」を開催。班ごとに歌や合奏の発表を行いました。当日は相談員の方を招待したり、ばすてるびいすの児童さんによる「パブリカ」のダンス披露もありました。

また、就労系の利用者さんも気軽に参加できる時間を設け、みんなで楽しめる音楽会に。

次は「夏の音楽会」に向けて練習中です。今後も皆さんと一緒に作る楽しいイベントを増やしていきたいと思えます。(L.C.C.ういんぐ・片寄)

みんなで楽しむイベントに!



グループホーム

## 朝のウォーキング

ケアホーム朝陽では、健康促進のために毎朝のラジオ体操とウォーキングを日課にしております。以前は全員が廊下を往復してのウォーキングでしたが、高齢化に伴い、歩行が不安定であったり、体の傾きが見られたり諸所の問題が出てきました。

そこで、歩行不安定な方は椅子に座っての足腰体操、体の傾きがある方は鏡の前に立ち自分の姿勢を確認しながらの足踏み運動と、個々に合った運動に変更。職員に見守られながら、皆さん無理のない範囲でできることを頑張っておられます。

これからも、それぞれに合った暮らし、そのための支援を追求して参ります。(つばきの里・津田)



自分のペースで健康活動

